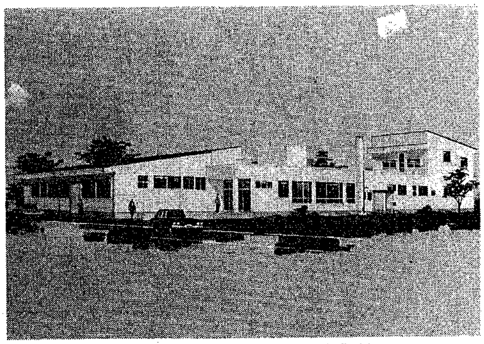
もぐらの家、新築移転

―坂井に来年3月完成―

市内小新にある心身障害者授産施設「新潟もぐらの家」が、市内坂井に新築移転することになり、このたび工事に着手しました。完成は来年三月末の予定です。



坂井にできる「新潟もぐらの家」完成予想図

新しい建物は職住ドッキング造り

新潟もぐらの家は、昭和四十六年四月に障害者が家庭的な雰囲気の中で生活しながら、社会復帰をめざす場として、地元の人の協力で小新の農協倉庫を改造して造られたものです。しかし、建物は木造で狭いうえ、老朽化が目立っていました。

現在は、十人が作業をしながら生活しており、市からの補助金とウエス作業（油をふいたり、機械を掃除する布）の収入で運営をしています。

新しくできる建物は、県の〝ダウンホーム構想〟により、職住ドッキングの造りで、用地は市が提供し、建物は国、県の補助により建設します。

建設地は、西川沿いの坂井五五三番地一で、敷地面積は千三百五十一平方メートル。

構造は、鉄骨造り平家建て（一部二階建て）、延べ七百七十八平方メートル。内部は、居室、作業室、食堂、指導室、休養室―などがあります。総事業費は、用地費も含めて二億三百万円。

運営は、社会福祉法人新潟もぐら会が行います。

心臓病の子供を持つ親同志の交流会

日時　十一月十五日午前十時～午後三時

会場　社会福祉センター（八千代一）

内容　講演「心臓病について」松川哲之助（新大医学部講師）

無料検診、相談と交流会

問い合わせ　心臓病の子供を守る会新潟県支部、山口（☎七五―四七三七）へ

〈来年4月開校〉桜が丘小・江南小・小新中通学区域決まる

来年四月から新しく、桜が丘小学校、江南小学校、小新中学校の三校が開校します。

これは、児童・生徒数が急増してきた、山潟小、中野山小、小針中などの過密を解消し、より良い教育環境の中で子どもたちが勉強できるようにするためです。現在、来年四月開校をめざし、急ピッチで校舎の建設が進められています。

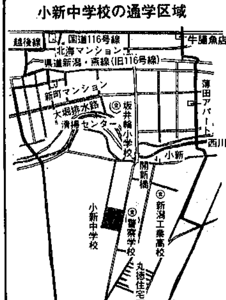
これら新設校の通学区域は表1のとおり。また、新設校に通学することとなる児童・生徒は、新設小学校通学区域の入学予定者と現小学校一年生から五年生、および小新中学校通学区域の新入学予定者と現中学校一年生、二年生です。

表1　新設校の通学区域

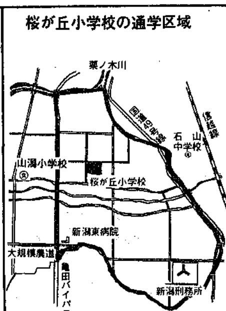
学校名	通学区域
桜が丘小学校（姥ケ山1058番地）	山二ツ（全部） 姥ケ山（一部、亀田バイパスより東側）
江南小学校（江南5丁目1番1号）	紫竹3丁目（一部） 紫竹4丁目（一部） 紫竹5丁目（全部） 紫竹（一部） 紫竹山3丁目（一部） 江南1～6丁目（全部） 東明1～7丁目（全部） 石山（一部）
小新中学校（亀貝1272番地）	寺尾東1丁目5～6番、18～19番を除く、現坂井輪小学校の通学区域

※桜が丘小、江南小は、ともに石山中学校の通学区域になります。

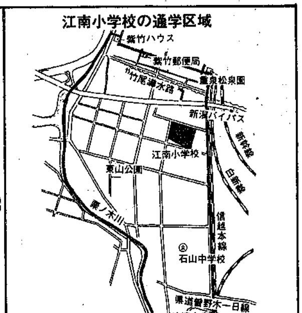
小新中学校の通学区域



桜が丘小学校の通学区域



江南小学校の通学区域



クローズアップ

オイリュトミーを新潟に呼んだ

本間周輔さん（物見山・34歳）

オイリュトミーが新潟にやってきた。ドイツの生んだ哲学者であり、芸術家であり、教育思想家であったハドルフ・シュタイナーの提唱したシュタイナー教育の重要な役割りを果しているのがオイリュトミーである。

「オイリュトミーは『目に見える言葉』、『目に見える音楽』といわれるもので、肢体の動きによって言葉や音楽を表現する芸術運動です」。本間さんは、オイリュトミー新潟公演の主催者の一人であり、雑用係でもある。数年前、知人からシュタイナーの本を読むことを強く進められ、それ以来すっかりとりこになった。

「シュタイナー教育は真に自由な人間をつくる学校です。理性よりも感性を大事にし、知的な興味が増すようになっています。もちろん知識の詰め込み教育は一切行われていません」。

少年非行・校内暴力・落ちこぼれ・子供自殺など詰め込み主義・成績万能主義の日本の学校教育の弊害が強く指摘されているなかでシュタイナー教育が関係者の間で急速に見直されつつある。自らの落ちこぼれ体験を描いた黒柳徹子さんの「窓ぎわのトットちゃん」が爆発的に売れ、私達の共感を呼んでいるのも、その一つの表われであろう。

「子供の自殺、校内暴力が新聞に出ていない日はありませんね。こんなに荒廃した現在の教育をなんとかしなければと思い教育に関心を持つようになりました」。今小学校三年生の息子さんに落ちこぼれを勧めている。「落ちこぼれずに大人になりちょっとのことで挫折し、それで立ち直れない人間になってしまっては、もう私の手には負えません」。彼特有の逆説的な言い方かもしれない。

「シュタイナーの紹介をやっている時期はもう過ぎました。これからは、いかに日本にシュタイナーの思想を実践する機関を本気になってつくろうじゃないかと全国の仲間と話し合っています。幸い、小学校、幼稚園、保育園の先生方の感心が高まっています」。

映画制作に熱中し、次に童話の普及に力を注いできた。こんどは教育という大きな課題に一人で正面からぶつかっている本間さんにあふれる情熱と限りないロマンを感じる。

11月のボランティアビューロー案内

問い合わせ　市ボランティアビューロー（八千代1、☎43―4370）へ

◇**ボランティア相談**…ボランティア活動をしたい人、ボランティアを必要とする人など、お気軽にご相談ください

日時　日曜・祝日を除く毎日午前9時～午後4時

◇**木曜サロン**…働いている方や若い人のための学習会と情報交換

日時　毎週木曜日午後6時半～8時半

◇**ジュニアサロン**…中高校生むけ

日時　毎週土曜日午後1時半～3時半

◇**手づくりを楽しむつどい**…小物作り

日時　毎週火・木曜日午前10時～午後2時

イ・ムジチ合奏団

ヴァイオリン／ピーナ・カルミレツリ

日時　11月26日午後6時半開演

会場　県民会館大ホール

曲目　モーツアルト「弦楽セレナーデ第13番ト長調K 525〝アイネ・クライネ・ナハトムジーク〟」、ヴィヴァルディ「協奏曲集〝四季〟」ほか

入場料　S5000円、A4000円、B3000円C2500円※市内各プレイガイドで前売中

用途地域・準防火地域の変更案の縦覧

11月20日まで

県では、今年8月に開かれた用途地域の公聴会に提出された意見を検討中でしたが、このほど案がまとまり縦覧することになりました。また、合わせて検討していた準防火地域の変更案についても下記により縦覧を行っています。

期間　11月20日まで

時間　午前8時半～午後5時

場所　●用途地域…新潟土木事務所（川岸町3）、●用途・準防火地域…市都市計画課

※なお、この案について意見のある方は意見書を提出できます。

意見書提出先　●用途地域…県土木部都市計画課　●準防火地域…市都市計画課

提出期限　11月20日まで

育児相談

月日	会場	問い合わせ
11・10	鳥屋野地区保健センター	同左
11・20	石山地区保健センター	〃

時間　午後1時～3時

持参品　母子手帳

雇用労働者が1人でも雇用保険は適用されます

常用労働者を1人以上雇用する事業主は、雇用保険に加入しなければなりません。雇用保険の詳細は、新潟公共職業安定所（万代3、☎44―0131）へ

幼児の食事講習会

日時　11月17日午前10時～正午

会場　東保健所

対象　1歳から5歳までの幼児をお持ちのお母さん

内容　バランスのとれた幼児の一日の食事とおやつ、偏食のなおし方、調理実習（麺料理のいろいろ）

持参品　母子手帳、三角布、エプロン

申し込み　電話で東保健所へ

保健婦による健康相談

月日	地区	会場	時間
11・9	山の下	中地区公民館	午前10時～正午 午後1時～3時
11・9	赤塚	赤塚連絡所	
11・11	曽野木	鐘木会館	
11・11	内野	五十嵐一の丁公会堂	午後1時～3時
11・11	石山	石山地区保健センター	午後1時半～3時
11・12	鳥屋野	鳥屋野自治会館	
11・12	中野小屋	中野小屋連絡所	午前10時～正午
11・13	松浜・濁川	北地区保健センター	午後1時～3時

※石山地区は医師による相談、赤塚地区は医師と保健婦による相談、曽野木地区は午前成人、午後乳幼児と妊産婦が対象です。

老人出張健康相談

月日	会場	時間
11・12	老人憩いの家「大江山荘」	午前10時～正午 午後1時～3時
11・13	〃「鳥屋野荘」	午後1時半～3時

対象　60歳以上の方

保健所・保健センター電話案内

東保健所	☎41―4111
西保健所	☎66―5171
石山地区保健センター	☎86―4450
鳥屋野地区保健センター	☎85―2373
北地区保健センター	☎59―7332
西地区保健センター	☎62―3405
坂井輪地区保健センター	☎60―3255

離乳食講習会

日時　11月11日午後1時～3時半

会場　東保健所

対象　生後4カ月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん

持参品　母子手帳

成人病食事相談

日時　11月11日午後1時～3時

会場　石山地区保健センター

申し込み　電話で石山地区保健センターへ

血圧の高い人の生活と食事講習会

月日	会場	時間
11・12	鳥屋野地区保健センター	午後1時半～3時半
11・13	木戸公民館	

※みそ汁の塩分テストを行います。希望者はコップまたは牛乳びん半分位のみそ汁をお持ちください。